



茨城労働局発表
平成 28 年 3 月 29 日

【照会先】
茨城労働局職業安定部職業安定課
課長 森田 伸二
地方職業安定監察官 栗原 智子
(電話番号) 029-224-6218

ハローワークのマッチング機能に関する業務の 評価・改善の取組について

～主要指標に係る実績の公表（平成 28 年 2 月分）～

ハローワーク(公共職業安定所)においては、各業務の目標値を設定し、PDCAサイクルによる目標管理等により業務改善を進めてきたところですが、更なるマッチング機能の強化を図るため、これを抜本的に拡充し、平成27年度からハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組を実施しています(本取組の概要は別添2を参照ください。)

茨城労働局(局長 中屋敷勝也)及び各ハローワークでは、主要3指標(就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数)の平成27年度目標値を別添1のとおり設定し、毎月、「実績」及び「主な取組」を公表しています。この度、平成28年2月分の「実績」及び「主な取組」について、別添1の1、2のとおり取りまとめましたので公表いたします。

本取組に係る公表スケジュール

公表時期等		公表内容
目標設定後	実施済み(平成27年5月1日)	労働局、ハローワーク毎の目標値及び事業計画の概要
毎月報告	労働局の定例記者会見時 (3月分は平成28年4月28日(予定))	ハローワーク毎の主要指標(就職件数等)の実績等
中間報告	実施済み(平成27年10月2日)	「毎月報告」の内容に加えて、平成27年度第1三半期終了時点(4～7月内容)の主要指標の進捗状況等の公表
総合評価決定後	平成28年7月1日(予定)	ハローワーク毎のマッチング業務の成果、総合評価の結果、各種取組の結果及び業務改善の実施状況

1. 平成27年度主要指標実績(月別)及び目標値(年度計)

別添1

(1) 就職件数(常用)

(件)

ハローワーク名	月	27年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年1月	2月	3月	2月までの実績(①)	年度目標値(②)	参考(①/②(%))
局計		4,155	3,287	3,429	3,238	2,804	3,106	3,184	2,741	2,451	2,443	3,006	—	33,844	40,000	84.6%
水戸		981	802	816	737	657	746	800	690	560	557	781		8,127	10,200	79.7%
日立		266	223	204	208	173	213	211	163	156	137	188		2,142	2,630	81.4%
筑西		450	339	330	339	265	346	379	314	276	294	314		3,646	4,050	90.0%
土浦		536	413	459	445	398	429	480	387	326	302	362		4,537	5,160	87.9%
古河		264	216	250	230	210	231	225	185	182	184	232		2,409	2,710	88.9%
常総		266	200	200	210	166	74	39	57	96	141	180		1,629	2,530	64.4%
石岡		216	170	192	186	162	183	191	169	133	139	174		1,915	2,100	91.2%
常陸大宮		201	169	179	167	139	173	167	152	138	125	145		1,755	1,870	93.9%
龍ヶ崎		469	340	383	326	296	345	320	296	271	242	278		3,566	4,100	87.0%
高萩		186	141	144	132	99	117	130	106	106	103	129		1,393	1,650	84.4%
常陸鹿嶋		320	274	272	258	239	249	242	222	207	219	223		2,725	3,000	90.8%

※就職件数とは、ハローワークの職業紹介により常用就職した件数。

(2) 求人充足件数(常用)

(件)

ハローワーク名	月	27年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年1月	2月	3月	2月までの実績(①)	年度目標値(②)	参考(①/②(%))
局計		3,963	3,167	3,252	3,065	2,605	2,925	3,002	2,603	2,284	2,306	2,854	—	32,026	37,900	84.5%
水戸		1,022	826	852	760	696	739	839	716	596	540	752		8,338	9,740	85.6%
日立		274	216	208	197	143	197	217	158	149	120	168		2,047	2,690	76.1%
筑西		418	326	316	327	245	332	319	304	235	293	296		3,411	4,060	84.0%
土浦		652	486	543	524	435	479	509	432	349	339	423		5,171	6,450	80.2%
古河		243	207	213	210	180	218	208	166	168	158	211		2,182	2,380	91.7%
常総		255	201	199	195	156	127	121	118	129	146	192		1,839	2,320	79.3%
石岡		181	131	141	134	115	139	142	129	81	107	120		1,420	1,740	81.6%
常陸大宮		133	115	124	106	96	134	98	99	94	113	125		1,237	1,290	95.9%
龍ヶ崎		316	248	254	205	208	213	186	187	184	162	195		2,358	2,900	81.3%
高萩		145	114	104	112	80	98	103	92	84	90	117		1,139	1,300	87.6%
常陸鹿嶋		324	297	298	295	251	249	260	202	215	238	255		2,884	3,030	95.2%

※求人充足件数とは、ハローワークの常用求人充足件数。

(3) 雇用保険受給者の早期再就職件数

(件)

ハローワーク名	27年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年1月	2月	3月	1月までの実績(①)	年度目標値(②)	参考(①/②(%))
局計	857	1,061	1,009	1,027	940	734	989	861	899	786	-	-	9,163	10,100	90.7%
水戸	173	274	213	206	188	151	207	194	195	188			1,989	2,230	89.2%
日立	51	76	54	59	50	47	50	43	53	39			522	540	96.7%
筑西	123	119	111	102	80	70	103	110	86	63			967	930	104.0%
土浦	101	143	141	156	140	70	150	130	104	120			1,255	1,560	80.4%
古河	48	69	75	77	74	74	90	73	95	51			726	750	96.8%
常総	84	83	91	68	81	49	78	53	81	60			728	850	85.6%
石岡	49	31	54	72	63	40	46	40	39	46			480	410	117.1%
常陸大宮	40	37	34	42	37	25	44	28	34	28			349	330	105.8%
龍ヶ崎	83	124	137	120	128	89	107	83	117	98			1,086	1,260	86.2%
高萩	28	30	27	36	24	27	28	33	29	20			282	295	95.6%
常陸鹿嶋	77	75	72	89	75	92	86	74	66	73			779	945	82.4%

※雇用保険受給者の早期再就職件数とは、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職する件数(集計システムの都合上、他の2指標より1か月遅れての公表となります)。

2. 各ハローワークにおける求人・求職のマッチング業務に係る主な取組(2月分)

新卒者・既卒者等の
就職支援

- ① 各所において、「就職未内定者」の生徒に対して「就職をあきらめない」ための取組として「未内定就活生への集中支援2016」を展開。その他、来年度以降に就職することとなる学生、生徒への支援として、以下の取組を実施。
- ・大学との連携:管内大学と連携し、全学年対象のセミナーとしてハローワーク学卒ジョブサポーター(以下「ジョブサポーター」という。)が講師となって「採用側の本音」と題する講義を実施。
 - ・高校との連携:管内高等学校と連携し、高校1年生を対象にジョブサポーターが講師となって職業人講話を実施。
 - ・中学校との連携:管内中学校と連携し、中学3年生を対象に、厚生労働省作成の「これってあり? ~まんが知って役立つ労働法Q&A~」により「労働関係法令セミナー」を実施。

人手不足分野保育士
における人材確保

- ② 労働局・ハローワークで平成28年1月～3月の間で実施している「保育士確保集中取組キャンペーン」(※)の取組として、各所において、以下の取組を展開。

- ・「いいよね保育士!就職フェア」(21の保育所による合同就職説明会&面接会)を開催。ハローワークの積極的な働きかけ等により、保育士の資格は持っているが未経験であったり、10年以上のブランクがあったりする者も多数参加。
- ・管内地方自治体と連携した「保育所見学ツアー」、職場見学会とミニ面接会をセット開催。

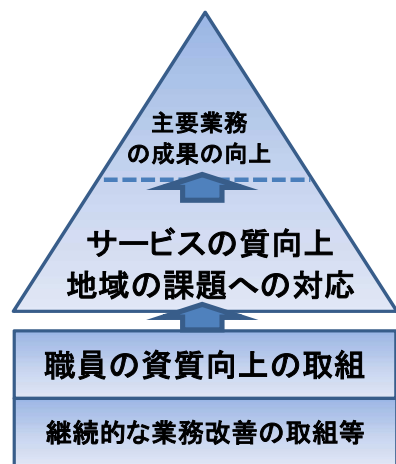
(※)「保育士確保集中取組キャンペーン」とは、

待機児童の解消を目指し、必要となる受け皿を確保するためには、保育を支える保育士の確保が不可欠であることから、平成28年4月の保育士確保に向け、各ハローワークにおいて、保育士の就職促進を集中的に行い、保育士確保を強力に推進する取組です。

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度末に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ①評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
- ②改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
- ③好事例は全国展開(評価期間終了後)
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

総合評価の構成

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職件数
- 求人充足件数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職件数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職件数 など

(2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況を評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など

総合評価の方法

総合評価は年度単位で実施する。年度終了後に、ハローワークごとに、年度合計の指標・項目の実績をポイント化し、それを合算して、評価する。

①年度当初に定めた目標への達成状況を基に、指標ごとに、予め定められたポイント数の範囲内で、ポイントを付与する。

A指標の目標達成率



A指標のポイント数



〇〇ハローワークの
A指標のポイント

※目標達成状況によるポイントは、所重点項目を除く各指標(主要指標・補助指標・所重点指標)について計算。

②業務実績が例年より上回った場合に、ポイントを付与する。

※主要指標について、過去3年間の実績と比較し、過去3年間の平均を上回る場合にポイントを付与。

③所重点項目の実施状況を基に、ポイントを付与する。

※中長期的な観点から必要となる職員の資質向上のための取組や継続的な業務改善の取組を実施した場合にポイントを付与。

①～③のポイントを合計し、ハローワークごとに、総ポイント数を計算する。

類似するハローワークからなるグループ内で、総ポイント数等を比較し、評価する。

※労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークを11グループに分類。

※評価は本省で実施し、評価結果を労働政策審議会に報告。

※評価結果は、ハローワークにおいても、実績値、業務改善事項、総合評価結果(4段階)等をまとめて公表。